



# パートナー通信 安曇野

2019. 1. 30  
第49号

【発行:NPO法人 安曇野ふるさとづくり応援団】

〒399-8304 安曇野市穂高柏原1132-2 (有) ライフポート安曇野内

TEL 0263-81-1325 FAX 063-81-1280 URL azumino-furusato.com

安曇野ふるさとづくり応援団

## みみより情報①

## 安曇野屋敷林フォーラム2019

ふるさと応援団と屋敷林と歴史的まちなみプロジェクトとが共催し、県元気づくり支援金活用事業として今年度スタートした「安曇野ふるさと遺産」。法的な保全活用の第一歩として、後世に引き継ぐべき安曇野の文化財群が残るエリアとそこで活動する市民団体を認定する新たな取り組みです。今年度の認定式を兼ねて、2月16日に穂高交流学习センター「みらい」で「安曇野屋敷林フォーラム2019」を開催します。

第1部は、長野県立歴史館長の笹本正治氏による飯山市小菅地区を事例とした「ふるさとの文化的景観」と題した基調講演と共に、「安曇野ふるさと遺産」の取り組み紹介と認定式を行います。

第2部では、初年度の認定エリアの市民団体代表者等も交え、「安曇野のふるさと遺産を引き継ぐために」をテーマに、ふるさと遺産の保全活用について講師と一緒に議論します。

この機会に、ふるさと安曇野の文化遺産の保全活用について一緒に考えてみませんか？詳しくは別紙案内をご参照ください。(宮)【別紙参照】

平成30年度農産物産地興隆及び支援金活用事業

### 安曇野屋敷林フォーラム2019

～安曇野のふるさと遺産を引き継ぐために～

安曇野の先人たちが自宅の周りに植え、育ててきた屋敷林。この保全は、安曇野の歴史・文化のみならず自然の景観につながるものです。しかし、一方で生活様式の変化に伴い、屋敷林に対する意識やその姿が変わりつつあります。このようななかで、歴史や文化を伝える責務をどのように果たし、地域づくりに貢献していくかを議論して生かされています。今回は、その議論を安曇野ふるさと遺産推進員から聞いた後にも、市内でのこうした取り組みの事例と今後に向けての取組を尋ねていく機会を設けます。

**2019年2月16日(土) 穂高交流学习センター「みらい」 参加無料**

■フォーラム  
第1部 13:30～15:10  
基調講演「ふるさとの文化的景観」  
～飯山市小菅地区を事例に～  
講師 笹本正治氏

「安曇野ふるさと遺産2019」認定式と観覧説明

第2部 15:20～17:00  
パネルディスカッション「ふるさと遺産を引き継ぐために」  
コーディネーター：室崎博隆氏(プロジェクトリーダー)  
アドバイザー：笹本正治氏(長野県立歴史館館長)  
パネリスト：小菅地区民(まちなみまちづくりプロジェクト) 吉田浩氏(農林ほまの会) 藤田芳氏(農林組土曜会) 塚本友太郎氏(プロジェクトリーダー)

■パネル展 2019年2月8日(金)～16日(土) 展示ギャラリー

主催：農産物と観光まちづくりプロジェクト  
共催：NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団、安曇野まちなみカレッジ実行委員会  
後援：長野県・安曇野市・松本地域振興局産地づくり推進委員会、安曇野産物市長ネットワーク(一社) 農林組土曜会、穂高毎日新聞社・市民タイムス 株式会社、農産物と観光まちづくりプロジェクト事務局  
安曇野市農工部観光交流推進課 Tel.0263-71-2053 URL:keikan-azumino.net

## みみより情報②

## 安曇野まちなみカレッジ2019

**2019年 安曇野まちなみカレッジ**  
第7回 2019/2月2日(土)～3月3日(日)

全28講座 会場MAP

安曇野学講座全10回開講

2月12日(土) 13:30～18:00  
2月13日(日) 9:30～14:00  
2月14日(月) 9:30～14:00  
2月15日(火) 9:30～14:00  
2月16日(水) 9:30～14:00  
2月17日(木) 9:30～14:00  
2月18日(金) 9:30～14:00  
2月19日(土) 9:30～14:00  
2月20日(日) 9:30～14:00  
2月21日(月) 9:30～14:00  
2月22日(火) 9:30～14:00

2月23日(水) 11:30～17:30  
2月24日(木) 11:30～17:30  
2月25日(金) 11:30～17:30  
2月26日(土) 11:30～17:30  
2月27日(日) 11:30～17:30  
2月28日(月) 11:30～17:30  
2月29日(火) 11:30～17:30  
2月30日(水) 11:30～17:30  
3月1日(木) 11:30～17:30  
3月2日(金) 11:30～17:30  
3月3日(土) 11:30～17:30

2月23日(水) 11:30～17:30  
2月24日(木) 11:30～17:30  
2月25日(金) 11:30～17:30  
2月26日(土) 11:30～17:30  
2月27日(日) 11:30～17:30  
2月28日(月) 11:30～17:30  
2月29日(火) 11:30～17:30  
2月30日(水) 11:30～17:30  
3月1日(木) 11:30～17:30  
3月2日(金) 11:30～17:30  
3月3日(土) 11:30～17:30

ふるさと応援団が「旧保高宿まちづくり構想」の第一歩として2013年にスタートした「安曇野まちなみカレッジ」。市民団体と商店主が講師となり、地域やプロのコツを学ぶ少人数の学習講座です。7回目となる今回は、安曇野学10講座、一般(まちゼミ)18講座の計28講座が開講し、2月2日～3月3日に旧保高宿周辺を会場に開催します。

「安曇野まちなみカレッジ」のスタートを飾るのは、2月3日の「穂高あめ市」。健壯団の神輿が地域を練り歩き、豊里青竜太鼓の奉納や福だるまの販売、福あめ投げ等の関連行事を行います。そしてキッズダンスや神社探検&昔遊び体験ウォークラリー、松本山雅応援企画等の楽しい催しもいっぱいです。

寒い冬は家に閉じこもりがち。ちょっとズクを出して、「安曇野まちなみカレッジ」そして「穂高あめ市」へ出かけてみませんか？詳しくは別紙案内をご参照ください。(宮)

## 活動報告① 安曇野暮らしセミナー

11月10日に開催したふるさと応援団が参加している「安曇野暮らし支援協議会」が主催する「安曇野暮らしセミナー」。今回はいつもと会場を変えて、安曇野市の姉妹都市である武蔵野市の武蔵野市民会館で初めて開催されました。

ここ何回か若年層向けに「はたらく・そだてる」という形でのセミナーをしてきましたが、今回は年齢層も幅広く不動産関係の要望も多かったことから、従来のオーソドックスな形のセミナーとしました。参加者は25組37名と相変わらず盛況でした。

地域コミュニティについて地域づくり課の山田課長補佐と地域おこし協力隊の土屋さんが説明し、地域に入ることの重要性を説明。就労状況と1ターン企業については、商工会と応援団の会員である中澤副会長が話をいたしました。

不動産の選び方については、応援団事務局長の宮崎さんが、また中古住宅空き家物件の利活用については、建築士会及び応援団会員の高井さんが説明をいたしました。

最後に産業支援コーディネーターの瀬畑さんが移住体験談のお話をいただいた後、個別相談を時間いっぱいまで行い、充実したセミナーを終了いたしました。(望)

## 活動報告② 大庄屋山口家落ち葉拾い

11月25日に国営アルプスあづみの公園の協力を得て、堀金岩原地区の大庄屋山口家において4回目の落ち葉拾いボランティアを開催しました。参加者25名が、広大な敷地の山口家のケヤキの多い前庭にて、1時間ほど作業をしました。

県の名勝でもある山口家の庭園は目を見張るものがあり、作業終了後に所有者の山口さんから説明を受けました。我々のボランティアにも大変感謝され、また我々も充実した一日でした。

また、その後は、国営アルプスあづみの公園の里山文化ゾーンを散策し、落ち葉による焼き芋もいただいて秋を感じる充実した一日となりました。(場)



### 編集後記

平成31年の新年を迎えて1ヶ月が過ぎましたが、30年間続いた平成もあと3ヶ月で終わり。5月からは新たな元号がスタートします。平成18年2月に創立したふるさと応援団の活動も14年目を迎え、県元気づくり支援金を活用した「安曇野ふるさと遺産」という新たな事業がスタートしました。「安曇野ふるさと遺産」が、新元号と共に歩む安曇野の新たな1ページになることを願っています。(宮)

